

# バイパス開通により交通安全と地域活性化に寄与 — 県道門井山方線の一部開通(常陸大宮市野上) —

## 【事業概要】

事業年度 平成12年度～  
総事業費 16億円  
事業延長 1.3km  
標準幅員 10.5m/6m(片側歩道)  
事業箇所 常陸大宮市野上～山方

## 【課題】

● 門井山方線は、常陸大宮市内の東西を結ぶ重要な生活道路ですが、野上地内の現道は幅員が狭く屈曲している上、急勾配の坂道にJR水郡線の踏切が設置されているなど、円滑な通行に支障をきたしていました。

## 【整備効果】

● JR水郡線との交差部をアンダーパスとし、国道118号に接続する約600mを見通しの良い片側歩道の2車線道路としてバイパス整備することにより、生活道路の安全で円滑な通行が確保できました。



狭隘で屈曲し見通しの悪い現況道路

見通しの良い安全な2車線道路に！